

発行日: 2013年3月15日  
第2号

2013-2014

# B.M.C. Times

全国B.M.C.(全国宴会支配人協議会)からの月1回の通信です。

## 内容:

・HRS 理事会

・ウェブサイトがリニューアルしました!

・東北いいね!

東北 B.M.C.

編集後記

## HRS 理事会～改善報告書受理されました!

3月14日、HRS の定例理事会が開催されました。その中で永らくの懸案であった厚生労働省からの改善報告の件について、2月21日井上会長、前田専務理事、田中事務局長の3名で改善報告書を厚生労働省能力評価課長に提出し、正式に受理されたという報告がありました。これで大きな問題はひとまずクリアしたことになり、一般社団法人への移行の目処がつかしました。

我々 B.M.C. は今回の件について、全面的に協力することを HRS に対し約束してきました。地方へ行くと

HRS の技能検定は B.M.C. の協力なしでは運営できません。B.M.C. の組織の中に HRS 委員会を設けている地区もあります。これは、交通費が理由で受験を断念するというのをなくそうという、まさしく若手育成のための取組みと言えます。今回受理された改善策は、検定業務及び協会業務全般に関することです。他にも諸問題を抱えています。これからも協会の発展を支えていきたいと思えます。HRS の主な事業は国家資格である技能検定です。今回この資格を守ることができたことは非常に

価値のあることだと思えます。先月の B.M.C. Times でも申し上げましたが、皆さんの職場のスタッフに技能検定の受検を慫慂してください。目標を持たせることはとても重要なことです。そのためには社内での資格取得に対する補助制度や資格手当制度が必要です。そういった仕組みを整備することも我々の使命です。資格に関するアンケートはまだ受け付けていますのでご協力宜しくお願いいたします。

以上  
全国BMC  
会長 伊藤 保

## ウェブサイトがリニューアルしました!

会員の皆さまに、長い間ご迷惑をおかけしていました。全国 B.M.C. のウェブサイトは1月28日リニューアルしました。しかしコンテンツはまだまだ充実しなければいけないと思っています。各地区の例会報告なども掲載したいと思っています。今までは内向きー会員向けーのウェブサイトでしたが、今回のリニューアルでは外向きーパートナーや消費者ーのサイトに変更しました。言い換えると「情報交換」のツールではなく、「情報発信」のツールです。

更新作業等については、OASIS の小崎さんに協力をお願いしています。

また、ウェブサイトと同時に Facebook での情報提供も行っています。先日沖縄で開催された、平成25年度全国 B.M.C. 冬期総会のフォトアルバムなども見ることができます。

Facebook で見る方法がわからない方もいらっしゃると思いますが、実はとても簡単です。Facebook にログインし、検索ボックスで「全国BMC」と入力すると、全国 B.M.C. のフェイスブックページが表示されます。そのページの「いいね!」ボタンを押すと、全国 B.M.C. からの投稿があった時に、自分の Facebook のタイムラインに表示されるようになります。3

月15日現在、224人の方にいいね!とされているのですが、この数をもっともっと増やしたいと思っています。お知り合いの方に勧めてください。されていない方はまずは、Facebook を始めましょう。何ごとにも「挑戦」からです。挑戦するとき「変化」します。そして必ず「成長」します。最初の一步がなかったら、成長はありえないのです。

尚、ウェブサイトの広告掲載の件については、もう少しお待ちください。

全国B.M.C.会長  
伊藤 保

# 東北いいね!

## 東北 B.M.C.

「がんばるぞ!東北」

はじめての寄稿です。東北 BMC 新米会長の佐々木です。よろしくお願ひします。全国の会員の皆様も、ニュースで承知の通り、我が青森県の酸ヶ湯温泉は 5 メートル超えの大雪。青森市ははじめ多くの県内市町村が除雪予算をオーバー。雪のない地方の方々には、想像もつかない量の雪との戦いがまだ続いております。さて、東北 BMC は 1997 年に、東京・大阪・名古屋に次いで初代大沼会長が仙台市に設立し 35 年の長き歴史を刻み成長し続け

今年 7 月の東京大会も「3 連覇を取るぞ!」の意気込みで「がんばるぞ!東北」しかし、全国冬期総会での報告の通り、全国も、地区も財政難に陥っている現状です。そこで、伊藤会長の本年度行動方針から、「挑戦」・「変化」・「成長」という 3 軸からの発想で懇親会の席上に、「若手育成基金」と称し会員・パートナーの皆様呼びかけ募金をさせていただきました。前例がない、恥ずかしいこと等の意見もありましたが、今まで行って来なかったことに挑戦し結果を出さなければ成長はないと考えます。初めての挑戦では、一定の成果を見ましたので、今後も例会毎に少しずつ貯えてまいります。その他は、全国会友の山岡

## 編集後記

若手コンペティションの地区予選は進んでいるでしょうか。今回の「東北いいね!」で佐々木会長が想像した通り、東北レストラン技能コンペティションを見学したのが全国若手コンペティション発案のきっかけです。東北のコンペティションでは、選手モチベーションの高さに感動しました。こういったステージを用意してあげるのが、我々の使命なのではないか

てきております。昨年 12 月で任期を終えた前鈴木忠美会長には、10 年の長き渡り、東北 BMC の運営にご尽力され東日本大震災後には、東北全会員ホテルを廻り、震災対応をまとめ上げ本年 1 月 30 日の全国 BMC 冬期総会に報告書を提出され、今後全国の会員ホテルの震災対策のお役に立てると確信しております。

先日、東北 BMC 期首総会を開催させていただきまして、その話題を少々書かせていただきます。東北 BMC は、全国に先駆け若手サービスコンペティションを続けてまいりました。きっかけは、2004 年に盛岡市で開催された「技能五輪大会」でした。現吉田全国事務局長の

様から当地区に対しまして毎年ご寄付をいただいております。今年は、このご寄付全額「若手育成基金」として活用させていただくことも承認いただき、すでに、東京大会の、選手交通費と宿泊代は準備整いつつあります。

またまた、吉報ですが東北 BMC 会員ホテルの仙台国際ホテル勤務の今泉友里さんが、今年 7 月にドイツで開催されます「技能五輪大会」レストランサービス部門日本代表として出場されます。東北初の快挙です。彼女へも「若手育成基金」から少しですがお祝いを出したい案件に対して全会員から快く承認をいただきました。「がんばれ今泉!」(と

と思いました。

先月、私の勤めるホテルグランヴィア広島が加盟する JR 西日本ホテルズで、レストランサービスコンテストが開催されました。ジュニア部門でホテルグランヴィア広島の社員が見事優勝しました。また、2月23日に開催された技能グランプリレストランサービス部門では2位に入賞しました。(1位は東京のパレスホテルの方でした)

よく「参加することに意義

ご尽力とご指導で翌年ホテルメトロポリタン盛岡で第一回「東北レストラン技能コンペティション」のスタートでした。東北各地の若者が集まり、激しい戦いを繰り返し成果を着実に上げてきた事業です。本大会を、伊藤全国会長が一度盛岡へ視察に見えられ、火種となり「全国若手コンペティション」が行われることになったか?そして開催された第 1 回札幌大会優勝は、私のホテルから、第 2 回の名古屋大会は、吉田事務局長のホテルメトロポリタン盛岡からと、東北代表が 2 連覇達成できました。懇親会で、週刊ホテル・レストランの丸山様からも、3度目の優勝も東北からですね?少々プレッシャーをかけられました。

でも笑顔の素敵なお可愛いお嬢さんです。是非仙台国際ホテル様のホームページをご覧ください)

全国 BMC の皆さん、東北には優秀な若者がたくさんおりますよ!その若者達の夢を叶える一役を、東北 BMC は、今年一年も全会員一致団結して担ってまいります。「がんばるぞ!東北 BMC」

末筆に今後とも、未熟な新米会長の私をはじめ、東北 BMC の会員に対しまして、今まで以上のご指導とご厚情を賜わりますようお願い申し上げます。初めましての寄稿を終わらせていただきます。

東北 B.M.C.  
会長 佐々木隆治

がある」と言いますが、私は「参加するために練習することに意義がある」のだと思います。

■「いいね!」の予定  
3月・・・東北(今回掲載)  
4月・・・広島(次回掲載)  
5月・・・北海道  
6月・・・沖縄  
7月・・・四国

次回は広島 B.M.C.福田会長です。広島を PR してください。

## 全国 B.M.C.

2013-2014 年度会長

ホテルグランヴィア広島  
伊藤 保

〒732-0822  
広島市南区松原町  
1 番 5 号

TEL:  
082-262-1111

FAX:  
082-262-4050

E-MAIL:  
[t\\_ito@hgh.co.jp](mailto:t_ito@hgh.co.jp)

Web サイト

URL:  
<http://www.e-bmc.com/>